

## 残留農薬検査(その2)

微量汚染物担当では、横浜市内に流通する農産物等の食品に残留する農薬の検査を行っています。平成25年度に検査項目の見直しを行い、農産物ごとに検査項目を設定しました。

今回は、平成28年7月及び8月に食品専門監視班が搬入した農産物等の検査結果を報告します。

### 1 市内産農産物

7月に搬入されたトマト(4検体)、こまつな及びなす(各3検体)、キャベツ、きゅうり、じゃがいも、とうもろこし及びにんじん(各1検体)、8月に搬入されたこまつな(5検体)、なす(2検体)、にがうり、日本なし及びぶどう(各1検体)の計25検体について検査を行いました。

検査の結果を表1に示しました。トマト、なす、日本なし、ぶどう各1検体及びこまつな3検体から計7種類9項目の農薬が検出されました。しかし、残留農薬の基準値を超えるものはありませんでした。検査項目及び検出限界については表2に示しました。

表1 残留農薬検査結果

(H28年7月～H28年8月)

農産物	産地	検査 検体数	農薬検出 検体数	検出農薬名	検出値 (ppm)	基準値 (ppm)
<b>市内産農産物</b>						
キャベツ	横浜市	1	0			
きゅうり	横浜市	1	0			
こまつな	横浜市	8	1	イミダクロプリド	0.02	5
				テフルトリン	0.01、0.01	0.5
じゃがいも	横浜市	1	0			
とうもろこし	横浜市	1	0			
トマト	横浜市	4	1	チアクロプリド	0.03	1
なす	横浜市	5	1	イミダクロプリド	0.05	2
にがうり	横浜市	1	0			
日本なし	横浜市	1	1	クロルフェナピル	0.11	1
				フェンプロパトリン	0.27	5
				フルバリネート	0.01	2.0
にんじん	横浜市	1	0			
ぶどう	横浜市	1	1	アセタミプリド	0.04	5

表2 農薬の検査項目及び検出限界

農薬名	検出 限界 (ppm)	検出					農薬名	検出 限界 (ppm)	検出				
		A* <sup>1</sup>	B* <sup>1</sup>	C* <sup>1</sup>	D* <sup>1</sup>	E* <sup>1</sup>			A	B	C	D	E
BHC(α,β,γ及びδの和)	0.005	-* <sup>2</sup>	○* <sup>2</sup>	-	-	-	エトリムホス	0.01	○	○	○	○	○
DDT(DDE,DDD,DDTの和 <sup>3)</sup> )	0.005	○	○	○	○	○	エポキシコナゾール	0.01	○	-	-	○	-
EPN	0.01	○	○	○	○	○	エンドスルファン(α及びβの和)	0.005	○	-	○	-	-
アクリナトリン	0.01	○	○	○	○	○	エンドリン	0.005	○	-	○	-	○
アザメチホス	0.01	○	○	○	○	○	オキサミル	0.01	○	○	○	○	○
アジンホスメチル	0.01	-	-	-	-	○	オキシカルボキシ	0.01	○	○	○	○	○
アセタミプリド	0.01	○	○	○	○	○	オリザリン	0.01	○	-	○	○	○
アゾキシストロビン	0.01	○	○	○	○	○	カズサホス	0.01	○	○	○	○	○
アニロホス	0.01	○	○	○	○	-	カフェンストール	0.01	○	○	○	○	○
イプロバリカルブ	0.01	○	○	○	○	○	カルバリル	0.01	○	○	○	○	○
イプロベンホス	0.01	○	○	○	○	○	カルプロパミド	0.01	○	○	○	○	-
イミダクロプリド	0.01	○	○	○	○	○	クミルロン	0.01	○	○	○	○	○
インダノファン	0.01	○	○	○	○	-	クロキントセット-メキシル	0.01	○	○	○	○	○
インドキサカルブ	0.01	-	○	○	○	○	クロチアニジン	0.01	○	○	○	○	-
エチオン	0.01	○	○	○	○	○	クロマフェノジド	0.01	○	○	○	○	○
エトプロホス	0.005	○	○	○	○	○	クロリダゾン	0.01	○	○	○	○	○

表2 農薬の検査項目及び検出限界(続き)

農薬名	検出 限界 (ppm)	A	B	C	D	E	農薬名	検出 限界 (ppm)	A	B	C	D	E
クロルピリホス	0.01	○	○	○	○	○	ファモキサドン	0.01	-	○	○	○	○
クロルピリホスメチル	0.01	○	○	○	○	○	フェントロチオン	0.01	○	○	○	○	○
クロルフェナピル	0.01	○	○	○	○	○	フェノキシカルブ	0.01	○	○	○	○	○
クロルフェンソン	0.01	○	○	○	○	○	フェノブカルブ	0.01	○	○	○	○	○
クロルフェンビンホス	0.01	○	○	○	○	○	フェリムゾン	0.01	-	○	-	-	-
クロロクスロン	0.01	○	○	○	○	○	フェンアミドン	0.01	○	○	○	○	-
シアゾファミド	0.01	○	○	○	○	-	フェンクロルホス	0.01	○	○	○	○	○
シアノフェンホス	0.01	○	○	○	○	○	フェンスルホチオン	0.01	○	○	○	○	○
シアノホス	0.01	○	○	○	○	○	フェントエート	0.01	○	○	○	○	○
ジウロン	0.01	○	○	○	○	-	フェントラザミド	0.01	○	○	○	○	-
ジオキサベンゾホス	0.01	○	○	○	○	○	フェンバレレート	0.01	○	-	○	○	-
ジクロフェンチオン	0.01	○	○	○	○	○	フェンピロキシメート	0.01	○	-	○	○	○
ジコホール	0.01	-	○	○	○	○	フェンプロパトリン	0.01	○	-	○	○	○
シハロトリン	0.01	○	○	○	○	○	ブタフェナシル	0.01	○	○	○	○	○
ジフェノコナゾール	0.01	-	○	○	-	○	ブタミホス	0.01	○	○	○	○	○
シフルトリン	0.01	○	-	○	○	○	フラメピル	0.01	○	○	○	○	-
シフルフェナミド	0.01	○	○	○	-	○	フルシトリネート	0.01	○	-	○	○	-
シペルメトリン	0.01	○	-	○	○	○	フルバリネート	0.01	○	-	○	○	○
ジメチリモール	0.01	○	-	-	○	○	フルフェナセット	0.01	○	○	○	○	-
ジメトモルフ	0.01	○	○	○	○	-	フルフェノクスロン	0.01	-	○	○	○	○
スルプロホス	0.01	○	○	○	○	○	フルリドン	0.01	○	○	○	○	○
ダイアジノン	0.01	○	○	○	○	○	プロシミドン	0.01	○	○	○	○	○
ダイムロン	0.01	○	○	○	○	○	プロチオホス	0.01	○	○	○	○	○
チアクロプリド	0.01	○	○	○	○	○	プロピザミド	0.01	○	-	○	○	○
チアメキサム	0.01	○	○	-	○	○	プロモプロピレート	0.01	○	-	-	-	-
テトラクロルビンホス	0.01	○	○	○	○	○	ヘキサフルムロン	0.01	-	○	-	-	-
テトラジホン	0.01	○	○	○	○	-	ヘキシチアゾクス	0.01	○	-	-	-	-
テブチウロン	0.01	○	○	○	○	-	ヘプタクロル(エボキシドを含む)	0.005	-	○	-	-	-
テブフェノジド	0.01	○	○	○	○	○	ペルメトリン	0.01	○	○	○	○	○
テフルトリン	0.01	○	○	○	○	○	ペンシクロン	0.01	○	○	○	○	○
トラルコキシジム	0.01	○	○	○	○	○	ベンゾフェナップ	0.01	○	○	○	○	○
トリチコナゾール	0.01	○	○	○	○	-	ベンダイオカルブ	0.01	○	○	○	○	○
トリフルムロン	0.01	-	○	○	○	○	ペントキサゾン	0.01	-	○	-	-	-
トルクロホスメチル	0.01	○	○	○	○	○	ボスカリド	0.01	-	○	○	-	○
ノバルロン	0.01	○	-	○	○	○	ホスチアゼート	0.01	○	○	○	○	-
パラチオン	0.01	○	○	○	○	○	マラチオン	0.01	○	○	○	○	○
パラチオンメチル	0.01	○	○	○	○	○	メタベンズチアズロン	0.01	○	○	○	○	○
ハルフェンプロックス	0.01	○	-	-	-	-	メキシフェノジド	0.01	○	○	○	○	○
ビフェントリン	0.01	○	○	○	○	○	メビンホス	0.01	○	○	○	○	○
ピラクロストロビン	0.01	-	○	-	-	-	モノリニュロン	0.01	○	○	○	○	-
ピラゾリネート	0.01	-	-	-	○	○	ラクトフェン	0.01	-	○	○	-	○
ピリフタリド	0.01	○	○	○	○	○	リニュロン	0.01	○	○	○	○	○
ピリミカーブ	0.01	○	○	○	○	○	リンデン( $\gamma$ -BHC)	0.002	○	○	○	○	-
ピリミホスメチル	0.01	○	○	○	○	○	ルフェヌロン	0.01	○	-	○	○	○

\*1 A:とうもろこし B:こまつな、トマト、にんじん C:キャベツ、きゅうり、なす、にがうり D:じゃがいも  
E:日本なし、ぶどう

\*2 ○:実施、-:実施せず

\*3 DDTは $p,p'$ -DDE、 $p,p'$ -DDD、 $o,p'$ -DDT及び $p,p'$ -DDTの和